研究会の特徴

20代~30代前半の若手社員を対象にした研究会は、平成18年から開催しており今回13回目を数えました。「異業種」「異職種」との交流を通じて、若手社員が 抱える課題に対応する研究会として毎年開催しています。毎回異なるテーマを設定し、企業・自治体・病院・学校など様々な業種から人事・経理・営業など多くの職種の 方にご参加いただいております。企業内・組織内・業界内研修や交流では、体験できない機会の提供を行ってきました。主な特徴は以下の4点です。

- ①同年代参加者同士×複数回交流から生まれるシナジー効果。
- ②組織の代表として派遣・参加することの代表効果。
- ③コーディネーター(講師)からのレクチャーによるスキル強化効果。
- 4)職場を離れ自らの状況を客観視できる浄化効果。

これまでの研究会ご参加企業・団体(敬称略・50音順) -

- ・(株)アイ・エス・アイコクアルファ(株)・アイシン・エィ・ダブリュ(株)・アイシン高岳(株)・(学)愛知医科大学・(公財)愛知県市町村振興協会・あいち知多農業協同組合
- ・旭中部資材(株)・アビームシステムズ(株)・(株)池田模範堂・一宮市・(株)INAX (現: (株)LIXIL) ・恵那市・岡谷鋼機(株)・各務原市・可児市・カリツー(株)
- ・岐阜プラスチック工業(株)・経済産業省 中部経済産業局 ・(株)サンゲツ・ジェイアール東海コンサルタンツ(株)・(株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング・大成(株)
- ・(株)中電シーティーアイ・デンソー(株)・(株)・デンソーIT ソリューションズ・東海旅客鉄道(株)・東海労働金庫・東邦ガス(株)・(株)豊田中央研究所・トヨタ名古屋自動車大学校
- ・トヨタ紡織(株)・(株)トーエネック・名古屋市・鳴海製陶(株)・日本空調サービス(株)・日本電話施設(株)(現:NDS(株))・日本特殊陶業(株)・浜名湖電装(株)・半田市
- ・百五銀行(株)・(株)フジキカイ・富士電機システムズ(株)・(株)富士通中部システムズ(現:(株)富士通システムズ・ウエスト)・プライムアース EV エナジー(株)・ブラザー工業(株) ・ブラザーインターナショナル(株)・(株)プロトコーポレーション・三重県農業協同組合中央会・武蔵精密工業(株)

開催要項

(1) 日 程: 平成30年9月~平成30年12月 各月1回 (全4回)

第 1·2·3·4 会合【研究会 13:00~17:00】 第 1·4 会合【交流会 17:00~19:00】

- (2)会場: NHK名古屋放送センタービル内 日本経営協会専用教室
- (3)対 象:企業・団体20代~30代前半の若手・中堅社(職)員の方々 ※定員20名
- (4)参加料:【日本経営協会会員 43,200円】【一般 54,000円】(全4回分·稅込)

(1名につき) ※全4会合のテキスト・資料、2回の交流会費含む

(5) 申込方法: 下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込み下さい。

折り返し、詳細なご案内と請求書を、ご派遣責任者様までお送りします。 ※お振込みいただいた参加料は原則として返金いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

※この研究会は、会合の期間中、氏名、所属・役職名を記載した名札を着用していただきますので、ご同意のうえお申込みください。

若手・中堅社員のための研究会 攻める!フォロワーシップ 参加申込書

(6) お申込・お問合先: 一般社団法人日本経営協会中部本部 担当/松尾

〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 10 階 TEL052-957-4172 FAX052-952-7418 http://www.noma-chubu/jp ※お電話でのお問合せは、平日(9:15~17:15)にお願いいたします



NHK名古屋放送センタービル <最寄駅からのアクセス> 名古屋市営地下鉄 栄駅 徒歩5分 名古屋市営地下鉄 久屋大通駅 徒歩 8分

一般社団法人日本経営協会 中部本部

FAX 052-952-7418

月

В

平成 30年

•								
(フリガナ)					TEL()		
貴社名					FAX()	_	
貴団体名)	_	
(フリガナ) 所在地	〒				(該当する	□日本経営協会会員 □一般 (該当するものにレ印をつけて下さい) ご派遣責任者(ご連絡担当)		
参加者ご芳名 (フリガナ)		ご所属・お役職名	ご年齢	メールアドレス	ご芳名			
					ご所属			
					お役職			

ご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。 ①参加券や請求書の発送など運営に関わる事務処理 ②本会事業のご案内 なお②がご不要の場合は右口にチェックをご記入ください 口不要 【この面をそのまま FAX して下さい】



《若手・中堅社員を育成する異業種交流公開セミナー》 開催のごあんない

【第13期】 若手・中堅社員のための研究会

※若手社員の研究会より名称変更しました

|交流 で深まる4ス テッ プ_{で学ぶ}成果を上げるチーム活性化術~

平成30年9月 ~ 平成30年12月 各月1回 (全4会合)

第 1·2·3·4 会合 【研究会 13:00~17:00】 第1.4会合【交流会 17:00~19:00】

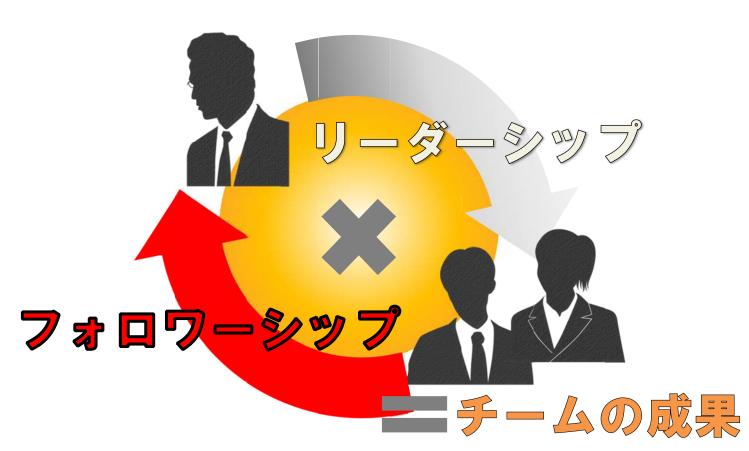
チームで成果をあげるためには、「リーダーシップ」と「フォロワーシップ」の両方が必要です。しかし現在はプレイイングマネージャーの地間のなかマネージャーは 十分な「リーダーシップ」を発揮する時間に少なくチームとして成果をあげづらい状況となっています。

そこで、チームメンバーからの実務的や事象に対するサポート的「守りのフォロワーシップ から

未来の成果に対するアシスト的「攻めるフォロワーシップ」」がチームで成果をあげるための有効が活性化析となります。

さらに若手・中堅社員が「フォロワーシップ」を学ぶことは、

次世代リーダーとして次のステップのマネージャーイメージを形成し、駆出しマネージャーのつまずき予防となり組織全体の活性化 個人の網帯がな成長の助けともなります。



全4会合を通ごて、参加者それぞれが自分のスタイルや状況にあった「攻めるフォロワーシップ」を身に付けていただき組織刮出化の助けとなります。 ご派遣・ご参加をご検討いただいますようをお願い申しあげます。



第1会合

平成30年 **9月10**日(月)

「フォロワーシップとは」

交流会

●リーダーシップとフォロワーシップの違いとチームにおける必要性と重要性を学びます。 13:00

【自己分析を兼ねた自己紹介・グループワーク/講義/個人ワーク】

19:00 17:00

第2会合 平成30年10月15日(月)

「フォロワーシップのスタイル」

●コミュニケーションやケリティカルシンキングなどのスキルを学び、フォロワーシップのスタイルを理解します。 【講義/個人ワーク/グループワーク】

第3会合 平成30年11月19日(月)

「臨機応変なフォロワーシップ」

●上司/同僚/後輩といった対象や状況に合わせた臨機応変なフォロワーシップを学びます。 【個人ワーク/グループワーク・発表/講義】

第4会合 平成30年12月10日(月) 「攻めるフォロワーシップとリーダーシップ」

交流会

●第1~第3会合の振り返りをしつつ、リーダーとしてのフォロワーシップを学びます。 【グループワーク/発表/講義】

※プログラム・講義項目は、当日変更となる可能性がありますのでご了承ください。



コーディネーター(講師)



谷 亮磨 (たに りょうま)氏 株式会社ヒューマンエナジー

大学卒業後、大手証券会社の資産運用コンサルタントとして、資産管理を経験。社長賞などを受賞。独立系 FP が所 属する保険代理店で修行後、独立。現在では、金融知識を活かし上場企業向け確定拠出年金講師、金融機関主 催のセミナー講師としても活動している。組織人としての経験と講師経験さらに日々学び続けているコミュニケーションスキ ルを活かし、新入社員教育・ファシリテーション研修など、組織の中で働く若手社会人を中心に熱心な指導で活躍中。

攻めるフォロワーシップとは

思考力・判断力

クリティカルシンキング

独りよがりフォロワーシップ

自己判断に基づく行動

攻めるフォロワーシップ

思考力・判断力と献身力を兼ね備えた チームの成果ヘアシスト

コミュニケーション 献身力

守りのフォロワーシップ

最低限な関わり

業務・事務のサポート

受け身のフォロワーシップ

言われたことをこなすだけ

クリティカルシンキングとは、 一般的に批判的思考力とされています。 思考力・判断力

今回の研究会では、物事を深く考え判断する力と設定しています。 クリティカルシンキング

人事担当者様 人財育成担当者様 全 4 会合を通じて主体的な人財に必要なスキルを身に付けます □一皮剥けてほしい人財がいる方 □チーム・組織を活性化させたい方

これまでにご参加いただいた方の声

・多様な業種・職種の方が参加されていましたが、同じ世代ということで活発な意見交流が行えました。/製造業 Nさん

当てはまりましたら若手・中堅社(職)員のご派遣をご検討ください

- ・会合と会合の間があいているので、各会合で学んだことを日々の業務で活かすことができ、その振り返りもできました。/自治体職員 A さん
- ・同世代の方との意見交流によって、やる気が高まりました。/インフラ業 Sさん

□社員・職員(部下)に視野を広げてほしい方

・日常の業務から離れて、仕事について振り返ることができ、普段では気づかないようなことに気づくことができました。/団体職員 Aさん

コミュニケーショ 献身力